

各 位

会 社 名 株 式 会 社 イ ン ソ ー ス
代 表 者 名 代 表 取 締 役 執 行 役 員 社 長 舟 橋 孝 之
(コード番号：6200 東証第一部)

「インソースデジタルアカデミー 全力Q&A」オープンのお知らせ
～「他研修会社との内容の違い」など62の質問を徹底解説。全力Q&Aの累計設問数は4870に。

「教育」と「IT」の力で組織の課題解決を支援する株式会社インソース（東京本部：東京都荒川区、代表取締役執行役員社長：舟橋孝之、証券コード：6200、以下「当社」）と100%子会社の株式会社インソースデジタルアカデミー（本社：東京都千代田区、代表取締役執行役員社長：杉山晋一、以下「IDA」）はこの度、WEBコンテンツ「インソースデジタルアカデミー 全力Q&A」をオープンしたことをお知らせします。

IDAは2019年4月の設立以来、デジタルトランスフォーメーション(DX)に資する、デジタル人材の育成事業を営んでまいりました。

お取引を頂いているお客様の数が飛躍的に増えてきたことを受け、IDAに寄せられたお客様からのご質問や、扱う商材内容について、詳しくご説明するWEBサイトをオープンすることといたしました。

Q2. 他社のIT研修、DX研修との違いは何ですか？
A. システム会社のSEの方向けのIT研修に加え、デジタルトランスフォーメーション(DX)を自社の社員を育成することにより実現するDX研修の両方に力を入れています。特にDX研修は、単なるITスキル研修ではなく、ビジネスの現場ですぐに役立つようにインソース社で培ったビジネス研修のスキルをブレンドしたDX研修として大変好評をいただいています。
Q3. DX研修の実績を教えてください。
A. 官公庁・自治体の実績として、デジタル化を支援する研修を、76組織、1,387名の受講者を実施しました(2020年4月～2021年3月の累計)。民間企業の数値は非公表としております。デジタル庁設立が2021年9月に実現する中で、自治体DXのシンボルである東京都さまのICT研修を2021年度は受注しています。
Q4. IDAが考えるDX推進の理念と意義を教えてください。
A. インソースデジタルアカデミーの経営理念は、「ITを身近にすることで、あらゆる人が、働く喜びを実感できる社会を創る」です。コロナ禍により、リモートワークが普及する中、日本のデジタル化の遅れが強く意識されています。さらに、デジタルフォーメーション(DX)を実現するデジタル人材は、自社業務を熟知している自社社員から育成することの重要性が、効果・コスト・スピードの観点で益々クローズアップされています。インソースデジタルアカデミーは社会的な要請に基づき、経営理念に添って、DX人材育成に資する研修を拡大していきます。

■「インソースデジタルアカデミー 全力Q&A」ページはこちら

<https://www.insource.co.jp/digital-academy/faq/index.html>

インソースグループは、商品及びサービスに対するお客様からの疑問に答える、全力Q&Aを拡充しております。現在、累計4870の設問に対する回答をリリースしております。

一つひとつの問いに對しまさに全力でお答えし、事業環境の変化に伴い定期的に更新してまいりますので、ぜひご注目ください。

＜インソースデジタルアカデミー 全力Q&A質問例＞

- ・業界に合わせた事例を研修で扱っていただけますか？
- ・自社のDX方針を踏まえて研修していただけますか？
- ・全く社内でDXが浸透しないのが課題なのですが、その段階からの支援は可能ですか？

以 上

【お問合せ先】株式会社インソース <https://www.insource.co.jp/index.html>

(取材・広報に関して) 社長室(浅井・石渡) TEL: 03-5577-2283

(サービス内容に関して) インソースデジタルアカデミー社 TEL: 03-5577-3203
(癸生川・小川)